一人は万人のために　万人は一人のために

たから

宝塚医療生協

平和こそたから・健康こそたから・組合員の声がたから

No. 201

2012.01.01

組合員数　11,053人
出資金　209,413,000円
組合員１人平均　18,946円
（2011年11月30日現在）

発行　宝塚医療生活協同組合
宝塚市鹿塩１丁目18－６
☎ 0798－57－3137　FAX 0798－57－5667

URL　http://www.takarazuka-mcoop.net/
E-mail　iseikyo@takarazuka-mcoop.net

組合員・ご家族の皆様
新年明けまして
おめでとうございます

良元診療所・岡沢正男さんの作品

TPPや消費税増税問題など、農業や暮らし、社会保障の崩壊する状況が、野田内閣によって進められようとしています。

TPPへの参加は、医療の面でも重大な内容を含んでいます。①混合（保険と自費）診療の全面解禁　②株式会社（営利目的）の参入　③外国医師の参入など、世界的に優れた日本の皆保険制度の崩壊をまねく恐れがあります。高額の医療費を払えなければ医者にかかれない事態が起こってきます。

私たち医療生協は、組合員の健康で暮らしやすいまちづくりをめざす組織として、絶対受け入れられないものです。

昨年秋より取り組んでいる「高齢者にやさしいまちづくり」では、多くの組合員さんにご回答いただき、現在集計と分析をおこなっています。結果を公開し、課題を見付けて医療生協の活動に採り入れていく予定です。

高齢者にやさしいまちは、全ての人にやさしいまちとなると信じます。全ての人が安心して暮らせるまちをつくるために、ご一緒に奮闘する事をお願いして新年のごあいさつとします。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長　茅野涼一

＊エコキャップ運動＊

ペットボトルのキャップで、世界の子どもにワクチンを届けます

●届けたキャップ	●CO_2削減効果	●ワクチン
465,136 個	3,663 kg	581.4 人分

2011年12月８日現在

【お願い】キャップは、きれいに洗い、シールをはがして、本部か良元、高松両診療所にお届け下さい。

原発No!

「福井原発見学・学習ツアー」に参加して

琵琶湖の汚染が心配

11月13日、兵庫民医連の「福井原発見学・学習ツアー」に参加しました。

午前中は、「世界一の集中立地、福井県の原発」について福井民医連光陽生協病院の平野院長、鈴木事務長から「福井は西の原発銀座」のテーマで話してくれました。

福島では除染がまともにすすんでいない。福島原発事故はチェルノブイリ規模のものとして世界が危機感を持っているという生々しい話に恐怖を感じました。福井原発は関西圏の60％を送電しており、事故が起これば、30キロ圏内の琵琶湖に「死の灰」が飛散。琵琶湖から淀川の水に頼っている水道水が汚染され、生活できなくなるという話に、人間が生きるためにはすべての原発を廃炉にして、自然エネルギーに切り替えることが急務だと痛感しました。

東の原発銀座は福島、西は福井といわれているが、原発建設を計画するには、固い岩盤がある、冷却に必要な大量の水が確保できる、広い用地が確保できる、また地元住民の理解があり、反対運動など起こりにくいところを選んだ結果、福井県に集中立地されたことも報告されました。

福井では、原発が建設されて30年になるが、原発マネーに依存し、観光地なのに人が来ない、地場産業や製造業も育たず、原発の賛否をめぐる複雑な人間関係まで目に浮かぶようでした。

午後から、最初に見学した高速増殖炉「もんじゅ」は、28年前にナトリウム漏れ事故以来、現在運転は中止されています。美浜原発、敦賀原発の展示資料館では、説明員が「この軽水炉は事故が起こっても何重にも覆われた建屋になっているので安全な施設です」と「安全神話」が今も発信されていました。

TPPと医療は関係あるの？

TPP（環太平洋連携協定）とは原則、例外なしの関税撤廃のことで、貿易にかかわる一切の「障壁」を撤廃することです。

私たちの暮らしや生活は、様々な規制があって守られていることは皆さんもご存じでしょう。食糧・食品の安心安全も、農薬規制や食品安全基準など様々な規制によって守られているのです。医療の安全も決して例外ではありません。

今回は、医療問題に絞ってTPPを考えてみましょう。TPPでいう貿易にかかわる一切の障壁とは、サービス、投資、人の移動の自由を含んでいますから、当然医療にかかわる規制も関係してきます。政府の国会答弁でも医療にかかわることを否定しきれませんでした。

アメリカ通商代表部の報告書でも「日本では、厳格な規制によって、外国事業者を含む営利企業が包括的サービスを行なう営利病院を提供する可能性等、医療サービス市場への外国アクセスが制限されている」と、日本の医療制度の規制を取り払えと要求しています。では、規制を取り払えば、日本の医療はどう変わってしまうのでしょう。

○「混合診療（保険診療と保険外診療）」が全面解禁され公的医療が縮小されます。

○株式会社（営利目的）の病院経営が可能となり、無理なコスト削減での安全性の低下が懸念されます。患者の選別（儲かる患者のみ）、囲い込み、利益の出ない地域や病院からの撤退（地域医療の崩壊）などが起こります。

○外資系の保険会社の市場が広がります。

中小の（自主）共済制度が危うくなります。

○外国人医師の受け入れと日本人医師の海外流失がおこり、医療水準が低下します。

日本の医療保険（皆保険制度）は崩壊する

2011年 生協強化月間

健康チェックやイベントで仲間の輪が広がる

今年度の生協強化月間は、3月11日に発生した「東日本大震災」への救援や、福島第一原子力発電所の事故に端を発した「脱原発」の取り組みが進む中、医療・介護制度改定などの動きも出ており、私たちの将来に対しても重大な局面の月間になりました。

9月18日の組合員活動交流集会をスタートとして生協強化月間に入りました。9月19日～10月2日に取り組んだ10・1ゾーンでは71人の加入があり、その後の10月9日の「健康まつり」や10月31日の元気支部健康チェック、11月6日の「伊丹民商ふれ愛フェスタ」、11月17日の東支部中山五月台健康チェックなどイベントで25人の加入がありました。各イベントの中で常に医療生協の訴えにこだわったことが成果の要因の一つです。また、9月23日宝塚駅前で、約700人の方に宣伝資料を配布した、「医療生協宣伝行動」も行ないました。

全国4課題は、仲間ふやしで6支部・4事業所（さわやか支部・東支部・北支部・伊丹支部・西宮支部・南めばえ支部・たんぽぽ薬局・デイサービスひだまり・あったかハウス今津・本部事務局）が達成、全体では月間目標の79・4％の到達。出資金ふやしでは4支部・4事業所（仁川支部・東支部・北支部・西宮支部・たんぽぽ薬局・通所リハビリ・あったかハウス今津・本部事務局）が達成、全体では月間目標の110・7％の到達、宝塚医療生協全体の月間目標を達成しました。

宝塚駅前での医療生協宣伝行動

また、今年の月間の目玉である「高齢者にやさしいまちづくり」の取り組みでは、アンケート用紙が11月たからと同時に配布され、11月末現在600通弱が回収されています。

組合員活動委員会では、支部や事業所でも月間のまとめを行なう中で年間目標達成のための具体的動きをつくっていくことを訴えています。

（事務局　田中剛）

盛り上がった生協学校

11月27日（日）今津やまとの湯で行なわれた生協学校に51名が参加。会場は満杯！　講師の寺内順子さんより4月に予定されている介護保険「改正」の内容について熱く語られました。参加者からは、「大変なことや、もっと関心をもたんとあかん」「保険料は天引きしているのに、内容は何も知らんかった」「もっと現場の声を上げなければ…」「人間の尊厳を認められるような介護保険制度を求めてゆきたい…」等の感想がありました。寺内さんからは、まだまだ知られていない事が多い為、「場所と人は集めるから、市職員を説明に来させることも大きな取り組み」とのアドバイスもいただきました。

寺内順子さん

講演の後に、タミさん登場!!

介護予防で認知症のあるタミさん。今の支援がもし「改正」されたらどうなる？の設定。笑いの中にも「もしそうなったら困る」寸劇という分かりやすい表現に会場は大盛り上がり、寺内さんからも絶賛！

昼食後の新入組合員歓迎会、西宮支部から4名の新組合員さんが参加。「医療生協とは」の紙芝居や支部紹介が行なわれました。

支部紹介では、「地域との交流を大切にひとりぼっちにさせない」「多くの班活動で地域と繋がっている」「組合員さんの中には多種の役割をされている方々がいる」「楽しくためになり、人の役に立つ活動ができるところ」とそれぞれよりアピールされ北支部の名コンビも登場し場を盛り上げていただきました。

もーし・もーし　ランニングを楽しむ人で、武庫川河川敷は大にぎわい。ブームなのでしょうか？

2011年度 宝塚市自治体キャラバン

社会保障を充実させるため、宝塚市と懇談

11月24日（木）10時～12時宝塚市役所にて、社会保障の充実を求める懇談を市職員をまじえ、計30名で行ないました。

災害・防災対策について

●見やすいハザードマップ作成を要望し、市側も検討すると回答。

●市は、津波が発生した場合、仁川下流域まで達すると予測している。武庫川が決壊した場合の想定は、具体的には回答がなかった。

●避難経路については、「地域で避難経路マップなど作成してほしい」と、市より要望があった。

国民健康保険について

●市は、国民健康保険税も毎年約3億円の赤字が続き、国庫負担も少なく、一般会計からの繰り入れもこれ以上できないので、次年度からの値上げの意向の説明に終始、社会保障制度としての国民健康保険の説明認識は不充分だった。

特定健診・後期健診・がん検診について

●健診必須項目に心電図検査を入れてほしいとの要望には、市として「検討する」と回答。

●「健診受診券」の一斉配布の要望は、「一斉に受診されると混乱するので無理」との回答。（従前の基本健康診査は受診券がなくても受診でき、混乱も起こらなかった）

●がん検診を、4月から3月まで実施してほしいとの要望には、「健康センターでは検査結果がすぐに分かるので、3月も実施している」と回答。市内実施医療機関でも検査結果が遅い訳ではなく、実施可能ではないかと再度要望したが、「無理」との回答。

その他、社会保障全般にわたって要望を行ないました。毎年、要望・懇談を継続することで、少しでも社会保障が充実できるようにしていきたいと思います。

高齢者が安心して
暮らせる制度めざして…

2012年介護保険改定

宝塚市役所介護保険課・いきがい福祉課との懇談

介護保険制度の4月改定を控えて、宝塚医療生協は去る11月11日の介護の日に宝塚市との懇談を行ないました。

宝塚市介護保険課長・いきがい福祉課長・健康長寿推進室室長の3人宝塚医療生協はケアマネジャーと本部事務局の7人と市会議員1人が参加。

懇談の内容は2012年度から始まる、第5期介護保険事業計画策定に向けて、宝塚市の第4期計画の進捗状況と問題点。この間行なわれた、高齢者に対する実態・ニーズ調査の結果と分析内容。「介護予防・日常生活支援総合事業」への対応などを質問。特に給付の切捨てにつながる「総合事業」の実施については、行政の判断として慎重に判断してもらうように要望しました。

介護保険料についても、日常生活域ニーズ調査での生活実態からみた負担感も訴え、最後に「今回の懇談はケアマネジャーからの意見が中心であったが、日常利用者からの声の反映として積極的に受け止めてもらいたい」と締めくくって懇談を終わりました。

また、午後5時からは宝塚駅陸橋で「介護の日」の行動として、「改正」介護保険の改善を求める署名・宣伝行動を行ないました。

勤務を終えた介護職員ら14人が集まり、マイク宣伝と独自に作成したビラ配布で署名を訴え、84筆の署名協力を得ることができました。介護改善の運動はこれからが重要です。

（事務局　岡本芳章）

☺ も～し・も～し　サウナ→水風呂の繰り返しすぎで風邪をひいた。もう若くないか…。

私も組合員

面白くなければ班活動じゃない！

ある時は闘士、またある時は料理人

北支部　柿原　高弘さん
加入：2007年11月

ブログ「売布の浜ちゃん」にはご自身の活動経歴や医療生協活動、釣りを始め趣味の世界がたっぷり。是非のぞいて下さい。

■ブログを始められたきっかけは

仲間が始めたのがきっかけですが、自分の生き様を整理でき、世界に発信するものですから学ばなければならないし、いい刺激になります。（料理、陶芸、日本酒の酒蔵めぐり等趣味は数え切れず、今は水彩画をしたいと準備は万端だそうです。支部活動も面白くなければというのが持論で、忙しい日々を送っていらっしゃいます）釣りが趣味で、生まれは徳島県の浅川村で家のすぐ前が海で遊び場でした。こちらに来た時は魚が臭くて食べられず、水もカルキ臭で飲めなかった。そんなのどかな村で終戦を迎えました。

■小学校3年の時南海地震に遭遇

ちょうど入江になっていたため津波の被害が大きく、3000人の人口のうち90人余りが亡くなりました。後で分ったのですが、その時偶然森繁久弥さんがたまたま隣村の旅館に泊まっていたそうです。それから1ヶ月はライフラインが断たれた状態で暮らしていました。

決して広告看板ではありません

かつては軍国少年…

■いくつまでそちらで過ごされたのですか

19歳で大阪へ出て無線関係の専門学校に通いました。それからは企業に就職し、労働運動に入りました。3年間の熾烈な闘争の末、結果的には企業閉鎖になったものの未払い賃金を支払わせ勝利を勝ち取りました。当初250名の組合員のうち、最終的に残ったのは18名でした。その人たちとは今でも集まることがあります。右も左も分らないまま労働運動に飛び込んだけど、当時地域の皆さんに理解してもらいたいと毎日悩みながら無我夢中で闘い続けました。農家に手伝いに行き、抗議のはがきを会社に送ってもらったり、畑に立て看板を立てさせてもらったりとエピソードには事欠きません。その後は平和運動にも取り組みました。その原点は幼年期に経験した戦争により、平和への思いがより鮮烈に残っているからです。（その後は市役所職員から民商を経て市議になり引退して今に至る）

■宝塚へはいつ

妻の母が介護状態になり住まいを探してこちらに来ました。以前池田でも組合員でしたが、班活動の「歩こう会」からいつの間にか支部長を引き受ける事になっていました。通信教育を受けているのですが、医療生協は一般の医療機関と違い素晴らしいですよ。これからは大きな病院を建てて患者を呼ぶのではなく、地域に拠点を作って訪問型の事業展開を考えていかなくてはいけないのではないでしょうか。左岸地域をもう少し充実させて欲しいですね。

何かの集会？　いえ、私の結婚式です

組合員活動

高松支部

11月に2回のバスツアー

11月11日（金）～12日（土）に、恒例の一泊旅行を、また、11月23日（祭日）には、紅葉日帰りバスツアーを行ないました。

一泊旅行は、湖東三山と江・浅井三姉妹博覧会を見に行き、夜は、湖東ロイヤルホテルで楽しく交流しました。

初めての「日帰りバスツアー」は、岡山の「旧閑谷学校」へ行ってきました。

今年は紅葉が遅く、中途半端で一面の紅葉とはなりませんでしたが初めての参加者も多く、交流が大いに広がりました。

この2回のバスツアーでは、「生協強化月間」と高齢者にやさしい町づくり「アンケート」の記入を訴え、成果を得ました。

餅つき大会・体験交流

12月3日（土）、恒例の「もちつき大会・体験交流」が行なわれました。

高松支部が、地域交流事業の一環として毎年開催しているもので、「歳末助け合い事業の助成」と地元自治会の皆さん方のご支援で今年も大盛況となりました。

当日は、雨天の予報でしたが、幸い天候に恵まれ、子供達やお年寄りの皆さんが、たくさん来られました。（のべ、約100人）

子供達も「もちつき」を体験し、「ぜんざい」や「つきたてのお餅」を食べ楽しいひとときを過ごしました。

又、地域の人たちとは、火を囲んで、和やかな雰囲気の中で話が盛り上がりました。

準備のために多くの方々にご協力をいただきありがとうございました。

支部役員の高齢化が進み、この行事存続に不安を持っていますが、役員一同、来年も継続させたいと思っております。どうかご協力の程よろしくお願いいたします。

（高松支部　宇都宮勝）

西宮支部

デイサービス6周年あったかい一日となりました

西宮市のデイサービスあったかハウス今津は、昨年12月で満6年をむかえ11日（日）に感謝の集いを行いました。50名の皆さんが晴天の寒い中、笑顔を届けに来て下さいました。

楽しかった一日を、一部ですがご紹介します。

・「今年もあるんでしょ」とバザーの品物を届けて下さった、ご近所の萬谷さん。

・バザーに出した以上に買い物をしてしまった…伊田理事。

・当日の自治会一斉清掃に参加し、あったかをアピールしてきてくれた職員の森さん、滝沢さん。

・ご利用者の浅田さんはご主人の照三さんと、坂口さんは娘さんの恵美さんと参加してくださいました。

・とっても美味しい、こだわりの焼きそばを一人で焼ききった山本理事。

・寒いのにずっと外でバザーの売り子を担当した、西宮支部の林さん、すすめる会の赤堀さん。この他、紹介できなかった皆さんをふくめ、本当にありがとうございました。一日楽しかったですね。

4月の介護保険改定では、ますますデイサービスの運営が厳しくなると予想されます。私たちは、医療福祉生協として行動し頑張って参りますので、これからも皆様のご支援を宜しくお願いいたします。

（デイサービスあったかハウス今津　川内真希）

高齢者にやさしいまちチェック運動に引き続きご協力お願いします！

WHOの提唱で、日本医療福祉生協連も進めている「高齢者にやさしいまち」チェック運動は、宝塚医療生協でもプロジェクトを結成して取り組みの具体化を図ってきましたが、11月号の「たから」と合わせて配布が開始されました。

今回の取り組みは、高齢者が健康で社会参加できる地域社会を「高齢者にやさしいまち」と位置づけて、建物や道路・交通機関などのハード面だけではなく、近所づきあいや社会参加などソフト面でのチェックも含まれるもので、第一段階は、生協強化月間での課題として、60歳以上の組合員対象にチェック表をお届けし、協力を依頼しているものです。

「虹のかかり」のある理事は、一件一件組合員さんに面談「今まではインターホンごしにしか話できなかった組合員さんも、家の中まで上げていただいて、こちらの訴えもきっちりと聞いていただいた」と喜んでおられました。

12月5日現在、約500の回答が集まりました。プロジェクト会議では組合員からより多くのアンケートを回収して、第二段階として自治会や老人会などにも協力を求めて、行政にも働きかけていく予定です。

まだアンケートの回答をされていない方がいましたら、引き続き受け付けをしていますので、事務局に発送、または提出にご協力下さい。

2月に恒例のバレンタイン行動

健康まちづくり委員会

バレンタイン行動とは、毎年2月のバレンタインの時期に、社会保障改善の訴えと医療生協の宣伝を行なう取り組みです。

宝塚医療生協は、①医療費の負担増をやめ、安心して医療が受けられるようにすること、②お金の心配をしないで、安心して介護が受けられること、③年金の引き下げや保険料の引き上げを行わないこと、④原発からの撤退を決断し、エネルギー政策の転換を求めることなどを掲げて取り組んでいます。

今年は、2月11日（土）午前10時から①西宮北口アクタ②阪急仁川駅③阪急逆瀬川駅④阪急宝塚駅噴水前⑤伊丹市内（調整中）⑥三田市内（予定）。署名・チョコ・原発「模擬」投票カードの配布や風船など。多数のご参加をお願いします。

班活動紹介

北支部

ほんわかサロン
安心シニアのつどい

絆深める居場所になれば…

「ほんわかサロン」の班長さんは、「おじいちゃんの居場所を増やしたかったから…」と、「大人の学校」をスタートさせました。サロンのテーマは〝介護予防〟です。東海道五十三次などの浮世絵で、「大人のぬり絵」をしたり、「四文字熟語カルタ」をつくったり、みんなでお喋りをしながらゆったりと過ごしています。

また「安心シニアのつどい」は、一人暮らしの不安を解消しようという仲間があつまった、食事とおしゃべりの会です。日ごろ心配なことなど話し合い、お昼は、みんなで持ち寄ったご馳走をいただきます。

今後は、これらを通じて、地域との絆を深める居場所のひとつになればと願っています。

（北支部　濱田正子）

医療生協 パズル

〈ヒント〉
今は元旦から七日まで

①	②□		③□	
④		■		■
	■	⑤		⑥□
⑦	⑧□		■	
⑨		■	⑩	□

〈たてのかぎ〉
①春の七草のひとつでごぎょうともいう
②○○の一声
③こい○○○
⑤鯵と書きます
⑥燐寸　最近は少なくなりました
⑧○○にうぐいす

〈よこのかぎ〉
①元旦の日の出
④四季のひとつ
⑤神戸の温泉地
⑦神主の一番上の役
⑨関西ではフカ
⑩春に東から吹く風

応募規定

□の中のことばを組み合わせて、5文字のことばを作り、同時にご意見等を必ずひとこと添えて、ハガキ、FAX、メールでお答え下さい。
〒665−0054　宝塚市鹿塩1丁目18−6
宝塚医療生協「パズル係」あて。
〆切は1月31日です。正解者の方に抽選で図書カードを差し上げます。
　図書カード送付先の住所・氏名を必ずご記入下さい。

パズル解答についてのお願い

メールで応募されるとき必ず図書カード送付先のご住所、お名前を記載してください。お名前の掲載を希望されない場合匿名希望と添えてください。よろしくお願いいたします。（広報委員会）

TAKARA MAIL

kouhou@takarazuka-mcoop.net

「おめでとうございます」

前回の解答は「クリヒロイ」でした。
☆正解者の中から抽選の結果、左記の方に図書カードを進呈します(敬称略)。
☆残念ながら今回の抽選にもれた方も読者の広場への投書と「もーし・もーし」とあわせて次回のご応募をよろしくお願いいたします。

井谷　洋　　佐々木　健志
大川　まさ子　　傍島　春江
大槻　千枝子　　冨永　岩子
小松　美佐子

薬食同源（たべるものがくすり）(83)　海藻類①　こんぶ

久保　久次

こんぶ　こんぶ属の褐藻の一群の総称。日本で採れるこんぶは、寒流水域の三陸海岸から北の水深10メートル前後の岩に群生しており、食用のこんぶは、えながおにこんぶ（通称らうすこんぶ）、ながこんぶ（沖縄で食す）、まこんぶ、みついしこんぶ（通称ひだかこんぶ）、りしりこんぶ等々多種あります。

　アメリカでは、海藻類を「海の雑草」と呼んでいましたが、低カロリーで高栄養の良さを認め、「海の野菜」と呼んで積極的に摂取するようになってきたそうです。日本でもこんぶを栄養満点の海の野菜の王様として、おめでたいとして珍重するだけでなく、家族の健康増進のためにダシ取りだけでなく日常の食材として愛用してほしい。

　こんぶの栄養成分（まこんぶ素干し100g中）無機質カリウム6100、カルシウム710、マグネシウム510、鉄3・9、亜鉛0・8、銅0・13、マンガン0・25（以上mg）と高い値、ビタミンについても、B12は皆無だがβ（ベータ）カロテンは1100マイクロgを示し他のビタミンも脂肪酸も多く、有効な食物繊維も27・1gを占める。

〔こんぶの機能成分〕

アルギン酸　こんぶのヌルヌル成分で水溶性食物繊維。コレステロールや糖質の吸収を阻害し、動脈硬化、糖尿病を予防し、ガン細胞の増殖を抑制し、胃腸の粘膜を保護する。

フコイダン　同じく水溶性食物繊維で、抗ガン・抗菌作用を有し、免疫機能向上し肝機能を強化する。血圧の上昇を抑制し血栓防止作用を持つ。

フコキサンチン　カルテノイド系色素の一種で活性酸素（悪玉の酸素）を消去し、ガンを抑制する。この抗ガン作用は、ベーターカロテンより強いとされる。

ヨード　海藻類からしか取れない成分だが、こんぶにはヨードが最も多く含まれている。ヨードは甲状腺ホルモンの分泌を促し心臓や血管の活動、体温の調節などをスムーズにして新陳代謝をよくし、子どもの体や知能の発達を促す作用がある。

◇新年おめでとうございます。
　今年も皆様のご健康と健食に少しでもお役に立てれば…。

読者のひろば

▼なかなか濃い内容の200号でしたね。私の知らない歴史、奥深さを感じました。たくさんの人のつながりがあるのですね。私もその一員。三田でもなにか、と希望を持ちつつカイロを背中に闘病しています。（匿名希望）

▼診療所には健康診断や予防接種でお世話になっています。職員、看護師さん、先生方皆さんが温かい雰囲気で迎えていただけ、ほっとさせられます。「たから」にも必ず眼を通していました。長く続けてこられたことに驚きました。これからも頑張って下さい。（匿名希望）

▼当日加入し、念願の骨密度の測定に参加しました。お陰で良い数値で一安心し、10歳も若い健康状態らしく気を良くしています。今後はどう維持していくかが課題です。今年の春リタイヤしたので地域の催しには積極的に参加するように心掛けています。毎年この健康相談には参加しようと考えております。お世話になりました。（中山五月台　藤原房野）

▼伊丹のイオンのようなショッピングモールが宝塚にもあったらいいなぁ。今のところ駐車場も無料です。これからどうなるか分からないけど…。（鹿塩　紺谷和子）

▼昨年40年ぶりの同窓会にいってきました。分かってくれるかしら？と不安でしたが、すぐに名前を呼んでくれてうれしい事でした。一瞬20代に変身、飛びかう会話が盛り上がり、楽しい一日でした。もう一度くらい出席できるかしらと楽しみです。（光明町　井之口佳子）

▼昨年は11月に家の中で転び左手骨折、12月は家の近くで滑り右足首骨折。不運な年でしたが今年は無事すごさせていただいています。診察時の送迎のお世話になり感謝しております。ありがとうございます。「たから」200号おめでとうございます。頑張って下さい。（美幸町　鎌倉ミヨ子）

▼毎回紙面を楽しく読ませていただいています。高松のひだまりに参加した時は自分の病気も忘れて気持ちがホッコリします。スタッフの皆さんに感謝します。次回は何があるか楽しみです。人の世話ができる自分になりますように。（美幸町　久川光子）

▼先日、4回目の同窓会に参加して最後の参加と思い？子どもの頃に帰って温泉に入り、美味しい食事、カラオケ、昔話に花が咲き、朝方迄おしゃべりして楽しい日を過ごしてきましたが、家に帰った途端現実にもどり、楽しい日はあっというまでした。（光明町　高地花子）

▼医療生協に加入させていただき感謝しています。ますます医療生協が発展する事をお祈り申し上げます。（平井山荘　冨永岩子）

▼医療生協に加入して3ヶ月余りですが「たから」を楽しみにしています。知らないことや皆様の活動が分かります。ありがとうございます。（匿名希望）

▼年を重ねる毎に身体の一部が不調になってきます。若い時には「まさか自分が」と思って留意してこなかったツケが回ってきたのでしょう。でも、毎日の「努力の積み重ね」と今、密かに頑張っているのがスクワットです。（川西市　村井翠）

▼良元診療所の肺がん検診で、肺に異常があることが見つかりました。今は息子のところで療養中ですが、仁川高丸に帰りますとポストに虹の係さんが医療生協ニュースをいれて下さっているので、なつかしく、パズルにもむかいあってみました。頭の体操になると思っています。（横浜市　三ツ田澄子）

▼先月、自転車で転倒して打ち所が悪くて肋骨を折ってしまいました。家にずーっといてたので、一カ月で3kgも太ってしまいました。久しぶりに会った友人が「肌がピーンと張っているね」とほめてくれましたが、ただ太ってシワがのびただけなのですが…（笑）（西宮市　小間裕子）

▼200号発行おめでとうございます！いつも楽しみに拝見させていただいております。

今回の川柳、色々身近に感じることが多く勉強させていただきました。これからも楽しみにしています。（匿名希望）

▼先日、小学校の音楽会に行って来ました。「しあわせ運べるように」という歌にとても感動しました。阪神淡路大震災の時に神戸でうまれた、エールの歌です。そして16年経った今、東日本大震災で被災された方々へのエールになっています。東日本の復興を心より願っています。（米谷　片岡愛子）

《訃報》

宝塚医療生活協同組合副理事長及び高松診療所名誉所長　今井　鐵先生（81歳）が、12月18日逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

通所リハビリ

理学療法士募集中!!

日常生活動作の維持を図れるようリハビリを行なっています。

私達の仲間になりませんか？

詳しくは、良元診療所通所リハビリ・西川まで

☎0797-71-8540

ケアサポート

厳しい風雪に耐え、いち早く春の到来を予感させる梅の花。

馥郁たる香りと共に凛とした姿が人々を魅了します。花言葉は『忍耐』。

介護の相談はケアサポートに

☎0797-76-4536

デイサービス ひだまり

寒さに負けず ハイ、チーズ いい笑顔でしょ!!

元中華料理店Hさまご指導のもと、ぎょうざパーティー「ビールもつけてよ～」

プロの生演奏 うた声 よかったよ～

とても楽しかったです♡

ゆったり たのしく なごやかに 過ごしています(笑)

昨年にひきつづき、黙想の家へ紅葉をみにいきました

あっ、アレは何だ 空だ(笑) ここは武庫川コスモス畑です。

☎0797-76-4770

訪問看護ステーション ひだまり

今年もこのメンバーで
笑顔たっぷり
安心の介護をお届けします

スタッフ募集中！

訪問看護をしてみたいという方は是非御一報を!!

☎0797-77-3115

ヘルパーステーション さがん

笑顔いっぱいの ヘルパーステーションです

ヘルパーさん大募集中

☎0797-84-3965

ヘルパーステーション ひだまり

楽しい仲間がいっぱい！

親睦会や企画で楽しく、
働きやすい職場作りをめざしています。

バーベキュー・お好み焼きパーティー・お鍋大会etc…
今年も〝元気〟と〝笑顔〟を利用者さんに届けます

☎0797-77-3245

デイサービス あったかハウス今津

明けましておめでとうございます。おかげさまであったかハウス今津も『6周年』を迎えることができました。本年もよろしくお願いします。

あったかハウス今津職員一同

☎0798-34-6221

良元診療所・訪問リハビリ

- 平成23年度検診は２月末で終了です。期限が切れた受診券をお持ちの方は、期限を延長が可能です。受診券下に記載されている電話番号へお問い合わせください。
- ABC検診実施中です。ご不明点はお電話ください。

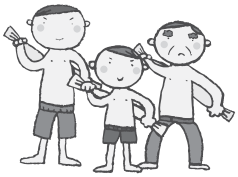
☎0797-71-7288

高松診療所

乳がん検診を受けましょう

年度末は混みあいますのでお早めに!!

☎0797-72-2585



宝塚医療生協40周年企画
アイデア募集

宝塚医療生協は、2012年12月に創立40周年を迎えます。
40周年企画(案)として
①2012年度の宝塚医療生協の取り組みに「創立40周年記念」の冠をつける。
②40周年記念冊子の作成
③健康まつりを例年以上に盛大に
④40周年記念式典の開催　　など計画予定です。
併せて、組合員の皆様からの「創立40周年記念企画・アイデア」を募集します。

募集要項

メール・FAX等で２月末までに、宝塚医療生協事務局あてに「宝塚医療生協40周年記念企画・アイデア」を投稿ください。大まかな内容で結構です。必ず、氏名・住所・連絡先もお忘れなく。企画・アイデアが採用された場合は、記念品を贈呈します。

宝塚医療生協事務局
〒665-0054　宝塚市鹿塩１丁目18－６
電　話：0798-57-3137　FAX0798-57-5667
メール：iseikyo@takarazuka-mcoop.net

法 律 相 談

日時＊２月６日(月)　14：00～16：00
担当＊青木弁護士
場所＊宝塚医療生協事務局会議室
(宝塚市鹿塩１丁目18－６
中津浜線「大吹町」交差点角)

相談希望の場合、事前予約が必要

宝塚医療生協組合員は 無料

予約及び問い合わせ＊
宝塚医療生協事務局(電話0798-57-3137)迄

2012年新春学習会

「少子化・高齢化時代のまちづくりと医療生協の役割」
～「高齢者にやさしいまちづくり」を～

日時：１月28日(土) 14：00～15：30
講師：広原　盛明氏(京都府立大学元学長)
(通信教育テキスト「高齢者にやさしいまちづくり」執筆者の一人)
会場：良元診療所２階
主催：宝塚医療生活協同組合(電話0798-57-3137)

学術運動交流集会事前発表会

日時：１月28日(土) 15：40～17：00
場所：良元診療所２階

新年明けましておめでとうございます

たからも200号に到達し、新しい試みをと今回は一部をカラー化しました。写真やイラストなどがより鮮明で見やすくなったので、これから読者の皆様が撮った写真や趣味で描いた絵などを掲載するコーナーや、その他にも楽しんでいただけるような企画を検討中ですので、皆様もアイデアがあればハガキやメールでお寄せいただければ幸いです。

また、「読者のひろば」「も～し・も～し」も引き続き募集中です。これからも読者の皆様が主役の紙面作りをこころがけていきますのでよろしくお願いします。

広報委員会

2011年度 第８回理事会報告

◇日時：2011年12月17日(土) 14：00～16：30
◇場所：事務局会議室
◇出席：理事19名、監事１名、
オブザーバー２名　　計22名
議長　藤崎理事
◇審議事項
- 虹のバレンタイン行動…2/11(祝)10時から５～６か所で行動予定
- 生協強化月間のまとめと年間目標達成に向けた取り組み
- 脱原発署名の取り組み
- ストップヤマサクラ61大集会(1/22) 参加の取り組み
- 高松診療所、１月末より院内処方に切り替える
- まとめと方針案づくりスケジュール等について

◇報告事項
- 震災支援行動 (12/12) の報告

―壁掛けアートの世界― ⑪

デイサービス あったかハウス今津

『床の間』紹介♪

手抜きとちゃうよ。エコやで！

今回のあったかハウスの床の間は龍柄の獅子舞です。これは元々一昨年のお正月、寅年の時に作ったものを再利用しています。お正月支度が忙しいと言う職員に利用者さんが獅子舞を虎から龍に変えることを提案して下さいました。

「手抜き？ちゃうちゃう、今流行のエコやで！」と虎柄だった獅子舞があっという間に龍柄に変わりました。一昨年の寅年の獅子舞と今年の辰年の獅子舞、どこが変わったのかわかりますか？見比べてみてください。

Before

After

編集後記

★今年から皆様の活動の様子やイラスト、壁掛けアートなど、カラーでお届けすることとなりました。カラー化した「たから」はいかがでしょうか？

★「たから」の編集に参加させて頂くようになり数ヶ月と経験不足ですが、喜ばれる紙面作りとして頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。（S）

亀井町
塗田　淳子さん

季節のたより

星の荘　広瀬　則子さん

宝塚医療生協・看護交流会より
中段右から3人目は2011年10月入職の廣岡さんです